

**2025(令和7)年度沖縄県若年性認知症支援推進事業
若年性認知症本人交流会・本人ミーティング「同士の会」報告書**

目的：若年性認知症の本人同士が自らの体験や希望、必要としている事を語り合い、自分達のこれからのよりよい暮らし、暮らしやすい地域のあり方を一緒に話し合う場づくりを目指す。

同士の会の特性

- ・ 孤立する県内の若年性認知症の本人同士で交流会を開催し、お互いの悩みについてのピアサポートの場とする。
- ・ 本人一人ひとりの意見に注目し、認知症施策に活用・反映されるよう意見をまとめる。

1. 日時：2025年6月27日(水) 10時～13時予定（実際終了時間11時30分）

【会場】 中城公園「第2回 B型グルメフェス」イベント会場へ

※本人同士で話し合い、開催日時・場所を決定しています。

2. 参加者数：合計 4名（内訳：本人 2名、支援者 1名、家族 1名）

4. 当日の様子

今回は話し合いの結果、福祉的就労継続支援 B 型事業所が集うイベント「B 型グルメフェス」に参加することになりました。市外へ行く事になるため、早目の送迎対応となりました。

0 さん体調不良で本日もお休みとなり、M さんのみ送迎対応して会場で家族送迎で参加される S さんと合流しました。会場には飲食を扱う事業所以外にも、事業所独自の作業 PR や実際に手工芸等の体験できるブースもあり、じっくり見て回りました。若年性認知症の方へ、一般就労を退職した後、福祉的就労の話をして「どんな所」で「どんな事をするのか？」を本人へ伝えにくいですが、会場を回ってみて、「どんな作業所なのか？」「自分が出来そうなのか？」実際に自分で体験が出来たり、直接見る事は『百聞は一見に如かず』で、とても良いイベントだと意見が出ていました。

しかし…炎天下イベントで、かなりの暑さ…。長時間の屋外参加は厳しいと判断して1時間前後で切り上げて帰路につきました。車内で、M さんの“同士の会でやりたいこと”を確認し、「皆でカラオケに行きたい」が希望 NO.1 でした。その思いが実現できる日を整えたいと思います！！



以上